

| 会 議 記 録 | | | | |
|------------|--|--------|------------|-------------|
| 会 議 の 名 称 | | 広報広聴会議 | | 会議場所 全員協議会室 |
| | | | | 担当職員 加藤 太郎 |
| 日 時 | 令和3年5月31日(月曜日) | 開 議 | 午後 3時 05 分 | |
| | | 閉 議 | 午後 3時 22 分 | |
| 出席委員 | ◎平本 ○三上(広報部会長) ○赤坂(広聴部会長) 富谷 浅田 木村 三宅 松山 奥野 | | | |
| 事務局 出席者 | 井上次長、加藤副課長、熊谷総務係長、小野主任、山内主事 | | | |
| 傍聴 | 可 | 市民0名 | 報道関係者 0名 | 議員 0名(一) |

会 議 の 概 要

1 5 : 0 5

[平本委員長 開議]

1 広報部会活動

(1) 議会だよりについて

○No.189の編集

[三上副委員長 説明]

- ・議会だよりNo.189について、6月議会の報告号として編集作業を進めていく。7月31日発行、8月2日から配布を予定している。
- ・広報部会で編集作業を進めていくが、前号までの意見や市民の声があれば参考としたい。表紙については、今までどおり週刊誌風の見出しから中身につなげる形とする。意見があれば聞きたい。

<富谷委員>

表紙については前のほうがよかったとの声がある。

<平本委員長>

基本的な方針は三上副委員長の報告のとおりとする。そういった意見があるということとは聞きおくこととする。

2 広聴部会活動

[赤坂副委員長 説明]

- ・6月21日に予定していた東輝中学校との意見交換会については、緊急事態宣言により延期となった。10月から11月の時期に実施していきたい。
- ・その代わりに、新型コロナウイルスのワクチン接種についての街角アンケートを実施することとした。ボードにシールを貼ってもらう方法で、時期は6月中旬を予定している。そのときにはワクチン接種情報のチラシも配布していきたい。

<三上副委員長>

よい取組である。緊急事態宣言期間中であるため人と接触・接近しづらいので、シール投票は面白いと思う。今後、ウェブサイトやフェイスブック、議会ホームページ等の活用も検討してはどうか。議会だよりには、東輝中学校との意見交換の記事を3ページの特集で予定していたが、広聴部会からアンケートの取組内容を聞いたうえで、どの程度の紙面にするのか判断したい。千代川町で実施したわがまちトー

クの取組についての紹介や6月議会のダイジェスト的なものも考えられる。

<赤坂副委員長>

アンケートでフェイスブックを活用することは検討したい。

今回の議会だよりへ掲載するにあたり、広報部会へ情報提供する期限はいつか。

<三上副委員長>

7月5日でお願いしたい。

3 その他

<松山委員>

先日の議会運営委員会で議会活性化について検討された。広報広聴会議で検討するよう申し送りがあった項目についての進め方は。

<平本委員長>

議会運営委員会から議会活性化に係る3項目について、広報広聴会議への申し送りがあった。今後、広報広聴会議で方向性を決めていきたい。

<三宅委員>

毎回時間をとり情報共有して準備していきたい。

<三上副委員長>

予算が伴うものがある。広報部会として議論しながら、逐一、広報広聴会議に報告したい。

<赤坂副委員長>

議会だよりについては、若い世代に見てもらうことを追及してほしい。

<松山委員>

広報広聴会議で検討した結果を議会運営委員会に報告し、議会運営委員会で判断されると思う。一步でも前に進められるように取り計らいをお願いしたい。

<平本委員長>

広報広聴会議で決めていくことについて議長と調整したい。そのうえで委員の意見についてコンセンサスを図りながら進めていきたいので、時間をいただきたい。

<富谷委員>

予算がかかるものは慎重にならざるを得ない。お金を最小限にしてよいものを作りたい。時間をかけて議論する場を設けていただきたい。

<平本委員長>

委員長として議長と調整を図って、各部会長を交えて相談しながら、広報広聴会議の中ですり合わせをして方向性を出していきたい。

<事務局副課長>

議会運営委員会から申し送りがあった項目について、広報広聴会議で検討を進めていただくことを願います。

散会 15:22